

# 【第1学年】

## 【授業外の学び】

- 補習教室の実施（長期休業中）
- 暗唱に挑戦しよう（休み時間）
- 計算タイムアタックの実施（朝学習）
- まなびポケットの活用（朝学習）

## 【課題分析】

- 知識・技能が定着していない児童が多い。
- 学習の習慣が身に付いていない児童が多い。
- 自分の考えを適切に表現することができない児童がいる。
- 他者と話し合い、考えを高めることができない児童がいる。

## 【進捗状況】

- ・習熟度別指導(算数)の実施により、成果が感じられる。
- ・体の諸感覚を使った学びを充実させていく。

## 《指導の個別化》

# 個別最適な学び

### 国語

- ・表現活動における条件の選択（字数、時間等の制限、伝える相手など）
- ・教材を読み取る視点の選択

### 生活

- ・観察活動時における、調べ活動の充実（タブレットや本の利用）
- ・児童の興味、関心に合わせた課題の設定

### 算数

- ・学力向上支援講師と連携した個別指導の実施
- ・習熟に合わせたワークシートや適用問題の準備
- ・自分なりの解決方法で追究できる課題の提示

### 体育

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の選択

### 音楽

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の提示
- ・曲を鑑賞する視点の選択

### 図工

- ・材料や用具を使い、積極的に試していく場の設定

## 《学習の個性化》

### 【単元末、既習を活用した新たな課題や表現活動の設定】

国語：「こんなことがあったよ」

夏休みにあったことを思い出し、絵日記に書く。

算数：「かたちづくり」

図形の特徴を捉えたり、色々な形を構成・分解したりして表現する。

生活：「きせつとなかよし（秋）」

木の実や葉を使っておもちゃを作り、友達と楽しむ。

図工：「つち・すなとともだち」「ふわふわ」「しぜんとなかよし」

自然の材料などと体全体で関わり、自分なりの造形活動を楽しむ。

音楽：「ねこのなきごえであそぼう」（音楽づくり）

声での音遊びを通して様々な発想を得たり、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくったりする。

### 【生活科】

- ・児童の興味、関心に応じた課題を設定し、学習を深めたり広げたりしていく。

### 対話の技能の習得

- ・話し手
- ・聞き手

# 協働的な学び

（全教科の共通指導）

### ICTの活用

### 【思考を深めさせるための手だて】

- ・ハンドサイン
- ・振り返りの場の設定
- ・少人数で話し合う
- ・多様な意見の尊重と活用
- ・雰囲気づくり

## 【第2学年】

### 【授業外の学び】

- 補習教室の実施（長期休業中）
- 暗唱に挑戦しよう（休み時間）
- 計算タイムアタックの実施（朝学習）
- まなびポケットの活用（朝学習）

### 【課題分析】

- 知識・技能が定着していない児童が多い。
- 学習の習慣が身に付いていない児童が多い。
- 自分の考えを適切に表現することができない児童がいる。
- 他者と話し合い、考えを高めることができない児童がいる。

### 【進捗状況】

- ・小テストやプリント学習等を継続的にを行い、知識・技能の定着の向上を図っている。
- ・集中できる時間が短く、自分なりの活動を広げられない児童がみられる。

## 《指導の個別化》

## 個別最適な学び

### 国語

- ・表現活動における条件の選択（字数、時間等の制限、伝える相手など）
- ・教材を読み取る視点の選択

### 算数

- ・学力向上支援講師と連携した個別指導の実施
- ・習熟に合わせたワークシートや適用問題の準備
- ・自分なりの解決方法で追究できる課題の提示

### 音楽

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の提示
- ・曲を鑑賞する視点の選択

### 生活

- ・観察活動時における、調べ活動の充実（タブレットや本の利用）
- ・児童の興味、関心に合わせた課題の設定

### 体育

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の選択

### 図工

- ・出来てきた様子から色使い、形づくりを広げられる場の設定

## 《学習の個性化》

### 【単元末、既習を活用した新たな課題や表現活動の設定】

国語：「あったらいいな、こんなもの」

自分にとってあったらいいなと思うものの絵を描き、友達と質問し合うことで、その道具の特徴を詳しくまとめる。

算数：「どんな計算になるのかな？」

絵を見て、足し算や引き算の問題を作る。

図工：「紙の大工さん」「ワンダーランド」

紙やダンボールで少しずつ付け足しながら、つくりたい形や色使いを広げられるようにする。

音楽：「おまつりの音楽をつくろう」（音楽づくり）

和太鼓を使って、一人一人がつくったリズムをつなげたり重ねたりして、発表し合う。

### 【生活科】

- ・児童の興味、関心に応じた課題を設定し、学習を深めたり広げたりしていく。

### 対話の技能の習得

- ・話し手
- ・聞き手

## 協働的な学び

（全教科の共通指導）

### ICTの活用

### 【思考を深めさせるための手だて】

- ・ハンドサイン
- ・振り返りの場の設定
- ・少人数で話し合う
- ・多様な意見の尊重と活用
- ・雰囲気づくり

## 【第3学年】

### 【授業外の学び】

- 補習教室の実施（長期休業中）
- 暗唱に挑戦しよう（休み時間）
- 計算タイムアタックの実施（朝学習）
- まなびポケットの活用（朝学習）

### 【課題分析】

- 知識・技能が定着していない児童が多い。
- 学習の習慣が身に付いていない児童が多い。
- 自分の考えを適切に表現することができない児童がいる。
- 他者と話し合い、考えを高めることができない児童がいる。

### 【進捗状況】

- ・タブレット学習・プリント学習を通して、知識・技能の定着を図っている。
- ・各教科の見方・考え方を広げることが苦手な児童が見られる。

## 《指導の個別化》

## 個別最適な学び

### 国語

- ・表現活動における条件の選択（字数、時間等の制限、伝える相手など）
- ・教材を読み取る視点の選択

### 理科

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・観察、実験計画の立案や選択

### 算数

- ・算数専科と連携した習熟度別指導の実施
- ・習熟に合わせたワークシートや適用問題の準備
- ・自分なりの解決方法で追究できる課題の提示

### 社会

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・調べる活動における調査方法の選択

### 音楽

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の選択
- ・曲を鑑賞する視点の選択

### 体育

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の選択

### 図工

- ・できた色や形から自分なりのイメージを広げられる場の設定

## 《学習の個性化》

### 【単元末、既習を活用した新たな課題や表現活動の設定】

国語：「もっと知りたい、友だちのこと」

日常生活の中から話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。

算数：「□を使って場面を式に表そう」

問題場面を捉え、□が何を表しているのかを考え、式にしたがって話を作る。

理科：「ものの重さ」

物の性質について、差異点や共通点を基に問題を見だし、話し合う。

社会：「まちの人々の仕事」

お店の工夫など、学習を通して分かったことや考えたことを基に新聞にまとめ、発表する。

図工：「ふしぎなはし」「ひもひもワールド」

ダンボールやひもを少しずつ付け足しながら、つくりたいことを見つけてみんなで楽しむ。

音楽：「音のひびきや組み合わせを楽しもう」（音楽づくり）

木・金属・皮など、材質がもつ音の響きや特徴に気付きながら、即興的に表現し聴き合う。

### 【総合的な学習の時間】

- ・児童の興味、関心に応じた課題を設定し、学習を深めたり広げたりしていく。

### 対話の技能の習得

- ・話し手
- ・聞き手

## 協働的な学び

（全教科の共通指導）

### ICTの活用

意見交流場面・グループ活動

### 【思考を深めさせるための手だて】

- ・多様な意見の尊重と活用
- ・雰囲気づくり
- ・思考ツールの活用
- ・振り返りの場の設定
- ・ジグソー学習の実施

# 【第4学年】

## 【授業外の学び】

- 補習教室の実施（長期休業中）
- 暗唱に挑戦しよう（休み時間）
- 計算タイムアタックの実施（朝学習）
- まなびポケットの活用（朝学習）

## 【課題分析】

- 学習に向かう意欲が高い児童が多い。
- 知識・技能が十分に定着していない児童がいる。
- 学習の習慣が身に付いていない児童がいる。
- 自分の考えを適切に表現することができない児童がいる。
- 他者と話し合い、考えを高めることができない児童がいる。

## 【進捗状況】

- ・小テストやプリント学習等を継続的に行い、知識・技能の定着を図っている。
- ・学習活動の途中で、集中力が途切れてしまう児童が見られる。

## 《指導の個別化》

# 個別最適な学び

### 国語

- ・表現活動における条件の選択（字数、時間等の制限、伝える相手など）
- ・教材を読み取る視点の選択

### 社会

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・調べる活動における調査方法の選択

### 算数

- ・算数専科と連携した習熟度別指導の実施
- ・習熟に合わせたワークシートや適用問題の準備
- ・自分なりの解決方法で追究できる課題の提示

### 理科

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・観察、実験計画の立案や選択

### 音楽

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の選択
- ・曲を鑑賞する視点の選択

### 体育

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の立案

### 図工

- ・夢中になれる材料体験の精査、及び場の設定

## 《学習の個性化》

### 【単元末、既習を活用した新たな課題や表現活動の設定】

- 国語：「中心となる語や文を見つけて要約し、調べたことを書こう」  
自分で調べたい伝統工芸を決めて調べ、説明文の学習で学んだことを生かして表現する。
- 算数：「4年の復習」  
学習内容を振り返りながら自分たちで問題を作り、互いに解き合う。
- 理科：「とじこめた空気や水」  
学習した空気や水の性質を利用して、おもちゃを作る。
- 社会：「水害からくらしを守る」  
学習したことを基にして、他地域や他の災害における対策について調べ、発表し合う。
- 図工：「すずしい部屋」  
大きな紙で部屋を涼しく感じるように変身できるか、みんなで工夫して造形活動を楽しむ。
- 音楽：「音階をもとにして音楽をつくろう」（音楽づくり）  
沖縄の音階を基にして、設定した条件に基づいてグループで音楽をつくり、発表し合う。

### 【総合的な学習の時間】

- ・児童の興味、関心に応じた課題を設定し、学習を深めたり広げたりしていく。

### 対話の技能の習得

- ・話し手
- ・聞き手

# 協働的な学び

（全教科の共通指導）

### ICTの活用

- 意見交流場面・グループ活動

### 【思考を深めさせるための手だて】

- ・多様な意見の尊重と活用
- ・雰囲気づくり
- ・思考ツールの活用
- ・振り返りの場の設定
- ・ジグソー学習の実施

## 【第5学年】

### 【授業外の学び】

- 補習教室の実施（長期休業中）
- 暗唱に挑戦しよう（休み時間）
- 計算タイムアタックの実施（朝学習）
- まなびポケットの活用（朝学習）

### 【課題分析】

- 知識・技能が定着していない児童が多い。
- 学習の習慣が身に付いていない児童が多い。
- 自分の考えを適切に表現することができない児童がいる。
- 他者と話し合い、考えを高めることができない児童がいる。

### 【進捗状況】

- ・学習に対して前向きに取り組む児童が増えてきた。
- ・自分なりの表し方に自信がもてない児童が見られる。

## 《指導の個別化》

## 個別最適な学び

### 国語

- ・表現活動における条件の選択（字数、時間等の制限、伝える相手など）
- ・教材を読み取る視点の選択

### 理科

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・観察、実験計画の立案や選択

### 算数

- ・算数専科と連携した習熟度別指導の実施
- ・習熟に合わせたワークシートや適用問題の準備
- ・自分なりの解決方法で追究できる課題の提示

### 社会

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・調べる活動における調査方法の選択

### 音楽

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の立案
- ・曲を鑑賞する視点の選択

### 体育

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の立案

### 図工

- ・いろいろな材料や用具に出会い、出来た色や形からつくりたいもの、表したいことを広げられる場の設定

## 《学習の個性化》

### 【単元末、既習を活用した新たな課題や表現活動の設定】

国語：「大造じいさんとガン」

推薦文の書き方を生かして、物語の表現の魅力について説明する。

社会：「自動車の生産にはげむ人々」

交流したキャッチコピーを基に、これからの自動車生産についての新聞を作成する。

算数：「割合」「帯グラフと円グラフ」

様々な資料のデータから情報を読み取ったり、判断したりして交流する。

理科：「台風と防災」

実際に進路を予想したり、自分の家や地域の備えについて話し合ったりする。

図工：「2つの色からはじまる絵」「まほうの森の木」

2つの絵の具の色からできる色合いを広げる。電動糸のこで出来た曲線の形から広げて表す。

音楽：「〈ずれ〉の音楽を楽しもう」（音楽づくり）

同一のリズムパターンを2人の演奏者が時間をずらして演奏する音楽をつくり、発表し合う。

### 【総合的な学習の時間】

- ・児童の興味、関心に応じた課題を設定し、学習を深めたり広げたりしていく。

### 対話の技能の習得

- ・話し手
- ・聞き手

## 協働的な学び

（全教科の共通指導）

### ICTの活用

### 【思考を深めさせるための手だて】

- ・思考ツールの活用
- ・沈黙の時間の設定
- ・振り返りの場の設定
- ・ジグソー学習の実施
- ・多様な意見の尊重と活用
- ・雰囲気づくり



## 【第6学年】

### 【授業外の学び】

- 補習教室の実施（長期休業中）
- 暗唱に挑戦しよう（休み時間）
- 計算タイムアタックの実施（朝学習）
- まなびポケットの活用（朝学習）

### 【課題分析】

- 知識・技能が定着していない児童が多い。
- 学習の習慣が身に付いていない児童が多い。
- 自分の考えを適切に表現することができない児童がいる。
- 他者と話し合い、考えを高めることができない児童がいる。

### 【進捗状況】

- ・学習に対して前向きに取り組む児童が増えてきた。友達との話し合いも活発になってきている。
- ・これまでの学習経験や既習事項を生かしたり深めたりすることが苦手な児童が見られる。

## 《指導の個別化》

## 個別最適な学び

### 国語

- ・表現活動における条件の選択（字数、時間等の制限、伝える相手など）
- ・教材を読み取る視点の選択

### 理科

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・観察、実験計画の立案や選択

### 算数

- ・算数専科と連携した習熟度別指導の実施
- ・習熟に合わせたワークシートや適用問題の準備
- ・自分なりの解決方法で追究できる課題の提示

### 社会

- ・多様な問いを立てやすい学習問題の設定
- ・調べる活動における調査方法の選択

### 音楽

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の立案
- ・曲を鑑賞する視点の選択

### 体育

- ・自分のめあての達成に向けた練習方法の立案

### 図工

- ・自分の感覚による様々な材料や用具の選択

## 《学習の個性化》

### 【単元末、既習を活用した新たな課題や表現活動の設定】

国語：「私たちにできること」

身の回りにある問題について自分たちにできることはないか考え、提案文を書く。

算数：「データの調べ方」

統計的な問題解決の方法について理解し、データのよいところを生かした表を作る。

理科：「私たちの生活と電気」

電気の性質や働きを生かして目的に応じたプログラムを作り、動作を確かめる。

社会：「世界の中の日本」

身の回り品や資料を基に、自分なりの根拠をもち、日本と繋がり深い国を調べまとめる。

図工：「芸術家のいす」

今までの材料や用具の経験を活用して、自分なりの表し方で形づくりを楽しむ。

音楽：「役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう」（音楽づくり）

異なる役割のパートを重ね、即興的に旋律が呼びかけ合う音楽をつくり、発表し合う。

### 【総合的な学習の時間】

- ・児童の興味、関心に応じた課題を設定し、学習を深めたり広げたりしていく。

### 対話の技能の習得

- ・話し手
- ・聞き手

## 協働的な学び

（全教科の共通指導）

### ICTの活用

### 【思考を深めさせるための手だて】

- ・思考ツールの活用
- ・沈黙の時間の設定
- ・振り返りの場の設定
- ・ジグソー学習の実施
- ・多様な意見の尊重と活用
- ・雰囲気づくり